



「豊島(てしま)から学んだことを発表する寺田優香さん(最優秀賞)」

私の考えを聞いてください

～ 第60回社会を明るくする運動 南島原市中学生弁論大会 ～

7月22日、ありえコレジヨホールで社会を明るくする運動の一環として、南島原市中学生弁論大会が行われました。

今回の大会には、市内の各中学校から選ばれた男女16人が参加。命や夢、いじめ問題など、身近な問題に対する自分の考えを、堂々と発表しました。

発表では、中学生ならではの視点、繊細な感性に、来場者が深くうなずく場面も多くありました。

- 結果は次のとおり
- 最優秀賞 寺田優香さん(口之津中学校3年)
 - 優秀賞 宮崎怜奈さん(布津中学校3年)
 - 優秀賞 笹田美佳さん(口之津中学校3年)
 - 優秀賞 藤田明里さん(布津中学校2年)



寄附ありがとうございました

来訪した安達健一郎副社長(左)

インフルエンザ用マスク 1万2千枚 - 安達株式会社 -

創業者が西有家出身である縁で、同社の安達健一郎副社長が来訪。1万2千枚のマスクをいただきました。



市長に目録を手渡す加藤寛治組長(右)

市内の小学校にAEDを31台 - JA島原雲仙 -

市内の小学校31校に対し、JA島原雲仙から自動体外式除細動器(AED)をいただきました。



寄附をいただいた小嶺スエ子さん(左下)

日本赤十字社に1,000万円 - 小嶺スエ子さん(口之津町) -

小嶺スエ子さんから日本赤十字社に1千万円の寄附をいただきました。小嶺さんからは、これまでも旧南有馬町、旧口之津町にも寄附をいただいています。

市民のスポーツの祭典!

市民スポーツ大会開催

7月19日から9月5日

第5回市民スポーツ大会が、7月19日から市内各地で行われています。



北有馬町で行われたグラウンド・ゴルフを皮切りに、21の競技に、延べ3,200人が参加。市民スポーツの祭典の名にふさわしい熱戦が、繰り広げられています。



懇談会を終えた藤原市長は、「市民の声を直接聞くことができてよかったし、これからもぜひ続けたい。厳しい予算だが、頂いた意見は、実現できるように、最大限努力していきたい」と話しました。

懇談会の内容は10月号に掲載予定です。

藤原市長が、市民と初めて懇談

市政懇談会 7月26日から8月6日

市民全員を対象とした市政懇談会が7月26日から、各地区で順次行われ、市長が市民の意見を求めました。対象を絞らない懇談会は2年ぶり。336人の市民が集まり、地域の実情を訴えました。

まちの話題

Minami Shimabara City My Town Topics

盛りだくさんの2日間

7月17日・18日

南島原市の夏の始まりを告げるマリソフエスタが、7月17日、18日の両日、口之津緑地公園周辺で行われました。当日は、イルカウォッチングなど海のまち「口之津」らしいイベントが満載。島原半島ペーロン大会では、口之津海上技術学校が、堂々の4連覇を達成しました。フィナーレの花火まで会場は賑わい、人の波は途絶えることがありませんでした。



①並走する観光船の間を涼しげに泳ぐイルカたち。②多彩なステージイベント③湾内に映える花火に夏の訪れを感じる人は多いはず。④島原半島ペーロン大会は、今年も多めに盛り上がりました。

噴火20年目、深江地区団が出場

8月8日

長崎県消防ポンプ操法大会が、長崎県消防学校で行われ、南島原市代表として深江地区団が出場しました。

選手たちは、これまで、大会に向け、毎日厳しい訓練を続けてきました。練習には、ホースの巻き取りなど、多くの人出が必要。深江地区団が力を合わせ選手をサポートしました。また、その団員を送り出す家族の力添えなど、まさに「深江町が一丸となって」、操法訓練に取り組んで来ました。雲仙普賢岳噴火から今年で20年。強い絆で結束し、災害を乗り越えてきた深江地区の総力を結集した大会となりました。

大会では、普段の練習の成果を十分に発揮した、素晴らしい演技を披露。会場を沸かせました。残念ながら入賞は逃しましたが、「その出来は優勝以上」との柘植団長の言葉のとおり、動き、態度共に、素晴らしいものでした。

選手、地区団の皆さん、そして深江の住民の皆さんの頑張りにより、あらためて敬意を表します。



海、楽しいねっ! 海開き7月17日

7月17日、海開きが、前浜海水浴場で行われました。

これは、ひまわり観光協会が主催したもので、市内4つの海水浴場の関係者が、海水浴客の無事故を願い、合同で行われたものです。

しめやかに行われた神事後、若木保育園の子どもたちが元気に海へ飛び込みました。なお、商工観光課によると、今年は、猛暑も手伝い、海水浴客が昨年より多かったそうです。皆さんは何回くらい泳ぎに行きましたか?



①「もっと右!、今だ!」子どもたちの大きな声援が海岸いっぱいこたましたスイカ割り。②「わたしが一番!」と海へ駆け込む子どもたち。いずれも若木保育園園児。



じいちゃん、大エのように いろんなものがつくれるところ。 テーマ「私のお爺ちゃんやお婆ちゃんはこれがすごい!」南島原市立南有馬中学校1年 名前 徳安 剣希



いちごやぶら、やさしいをたみつってがまばっていること。 テーマ「私のお爺ちゃんやお婆ちゃんはこれがすごい!」南島原市立たづし小学校1年 名前 いはし のい